



報道発表

令和6年8月6日
関東財務局宇都宮財務事務所

栃木県内の地方公共団体に対する 財政融資資金の貸付状況について

令和6年7月29日に「令和5年度財政融資資金運用報告書」が財政制度等審議会財政投融资分科会に提出されたことに伴い、栃木県内の財政融資資金の貸付状況について公表いたします。

令和5年度に栃木県内の地方公共団体へ貸し付けた財政融資資金地方資金の額は447億円となり、前年度と比較して△22億円、△4.7%の減少となりました。

また、令和5年度末の貸付残高は6,525億円となり、前年度と比較して△205億円、△3.0%の減少となりました。

財務局では、地方公共団体が学校や病院などを建設するときや、上下水道や廃棄物処理施設などの生活関連施設を整備するときに、財政融資資金を貸し付けて、地域の生活に役立てています。

照会先
宇都宮財務事務所 財務課
TEL (028)346-6301(直通)

栃木県内の地方公共団体に対する財政融資資金の貸付状況について

1. 令和5年度貸付額

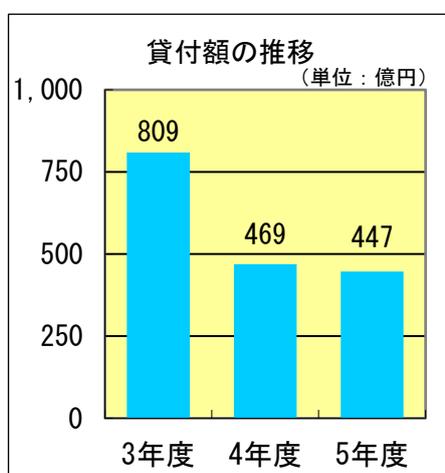
令和5年度に栃木県内の地方公共団体へ貸し付けた額は、447億円となり、前年度と比較すると△22億円、割合では△4.7%の減少となりました。

減少した要因は、「防災・減災・国土強靱化」や「臨時財政対策債」などの減少によるものです。

令和5年度における財政融資資金の貸付事例としては、鹿沼市の西大芦コミュニティセンター新築工事約2.2億円などがあります。財政融資資金を活用した事業例は次ページをご覧ください。

なお、県内の貸付額が関東財務局管内に占める割合は、7.1%となっています。

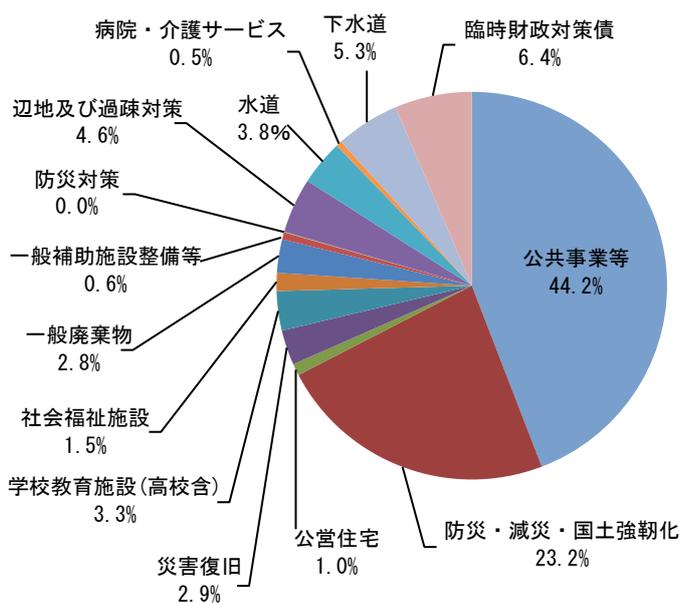
財政融資資金貸付額（栃木県）



(単位：億円)

区分	3年度	4年度	5年度	
			増減率	増減率
栃木県 (a)	809	469	△42.0%	△4.7%
管内 (b)	8,878	6,786	△23.6%	△7.3%
シェア (a/b)	9.1%	6.9%		7.1%

財政融資資金貸付額（事業別）



(単位：億円)

事業区分	貸付額			増減
	4年度	5年度	構成比	
公共事業等	175	197	44.2%	22
防災・減災・国土強靱化	137	104	23.2%	△33
公営住宅	—	4	1.0%	4
災害復旧	9	13	2.9%	4
学校教育施設(高校含)	7	15	3.3%	8
社会福祉施設	—	7	1.5%	7
一般廃棄物	14	12	2.8%	△2
一般補助施設整備等	4	3	0.6%	△1
防災対策	0.2	0.2	0.0%	0
辺地及び過疎対策	14	21	4.6%	7
水道	16	17	3.8%	1
病院・介護サービス	1	2	0.5%	1
下水道	16	24	5.3%	8
臨時財政対策債	77	29	6.4%	△48
計	469	447	100%	△22

※単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

○財政融資資金を活用した事業例

貸付先：鹿沼市

辺地対策事業(西大芦コミュニティセンター新築工事)

令和5年度貸付額 2億2270万円



公民館や出張所などの機能を有し、昭和47年以降、地域の拠点として利用されてきた西大芦コミュニティセンターについて、施設が老朽化したことから、新築工事を実施しました。

新施設では、バリアフリー化や定期的なへき地診療が実施されており、利用者の利便性が向上したことで、公民館事業や地域活動等の利用が以前より増加しました。

地域コミュニティ活動の拠点として、市民の福祉増進及び市民協働によるまちづくりの推進に貢献しています。

※画像及び参考資料提供：鹿沼市

貸付先：宇都宮市

公共事業等(オリオン市民広場大型映像装置改修工事)

令和5年度貸付額 3150万円



宇都宮市の中心商業地であるオリオン市民広場の賑わいを創出するために、大型映像装置の改修工事を行いました。

本改修によって画面サイズが拡大(約210→約300インチ)したことで、視認性が高くなり、イベント時の活用や行政情報の発信をより効果的に行えるようになりました。

実際に、令和5年度に当該広場において開催されたイベントの7~8割で本大型映像装置が活用されています。

また、部品の確保が容易となり、設備の安定した維持管理が可能になりました。

※画像及び参考資料提供：宇都宮市

2. 令和5年度末貸付残高

(1) 栃木県内の地方公共団体への貸付残高は、令和5年度末で6,525億円となり、前年度と比較すると△205億円、割合では△3.0%の減少となりました。

減少の要因は、約定回収額が新規貸付額を上回ったことによるものです。

財政融資資金は、平成13年度以降、民間資金を補完するという原則にたち、地方公共団体の資金調達能力と資金使途に着目した貸付を行ってきたことにより、貸付残高は減少傾向となっています。

また、県内の貸付残高が関東財務局管内に占める割合は、6.4%となっています。

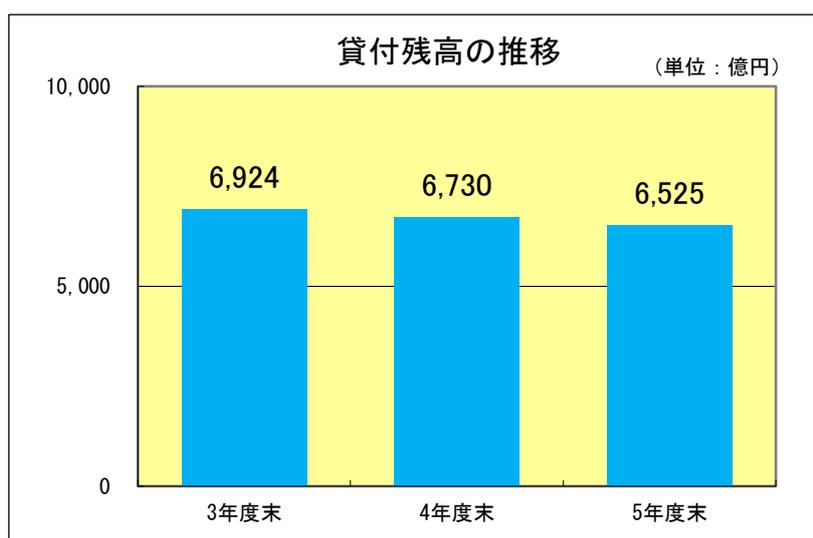
(2) 貸付残高を用途別にみると、臨時財政対策債などの「その他」が全体の61.2%を占め最大となっており、次いで水道、下水道及び一般廃棄物処理などの「生活環境整備」の順になっています。

栃木県内の用途別貸付残高の構成比を関東財務局管内と比較すると、臨時財政対策債などの「その他」の割合が高くなっています。

財政融資資金貸付残高（栃木県）

(単位：億円)

区分	3年度末	4年度末	5年度末			
			増減率	増減額	増減率	
栃木県 (a)	6,924	6,730	△2.8%	6,525	△205	△3.0%
管内 (b)	109,962	106,288	△3.3%	102,365	△3,923	△3.7%
シェア (a/b)	6.3%	6.3%		6.4%		

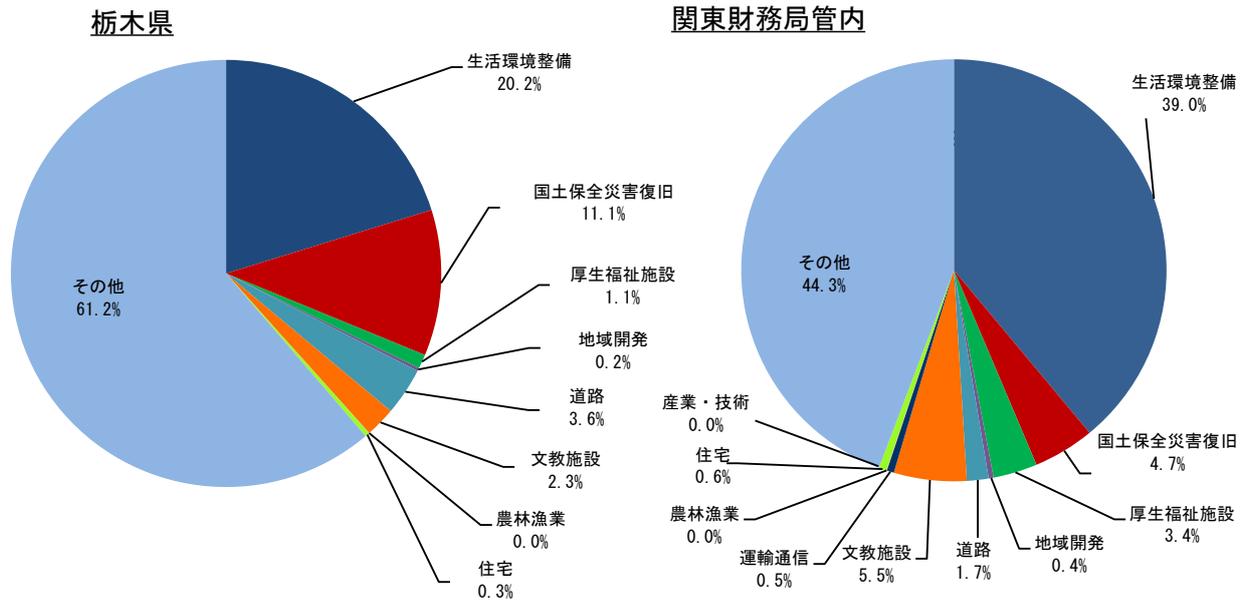


貸付残高の推移

(単位：億円)

	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	3年度末	4年度末	5年度末
貸付残高	8,062	7,873	7,595	7,391	7,136	6,854	6,772	6,924	6,730	6,525
増減率		△2.3%	△3.5%	△2.7%	△3.5%	△4.0%	△1.2%	2.2%	△2.8%	△3.0%

財政融資資金貸付残高（用途別）



令和5年度末

（単位：億円）

区分	栃木県		関東財務局管内		備考（主な用途）
	金額	構成比	金額	構成比	
生活環境整備	1,318	20.2%	39,908	39.0%	水道、下水道、一般廃棄物処理
国土保全災害復旧	721	11.1%	4,778	4.7%	災害復旧、豪雪対策
厚生福祉施設	69	1.1%	3,433	3.4%	病院、社会福祉施設
地域開発	16	0.2%	386	0.4%	電気、住宅市街地
道路	235	3.6%	1,691	1.7%	道路
文教施設	149	2.3%	5,658	5.5%	義務教育施設、高等学校施設
運輸通信	-	-	557	0.5%	港湾、空港
農林漁業	2	0.0%	48	0.0%	農業農村施設
住宅	22	0.3%	588	0.6%	公営住宅
産業・技術	-	-	9	0.0%	産業経済施設
その他	3,995	61.2%	45,310	44.3%	臨時財政対策債等
計	6,525	100%	102,365	100%	

※単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

○ 財政融資資金の活用事例
別添1のとおり

3. 栃木県内地方公共団体別の令和5年度貸付実績額及び令和5年度末貸付残高
別添2、別添3のとおり

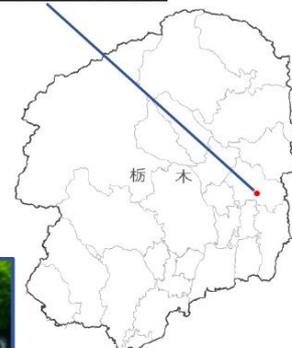
財政融資資金の活用事例 栃木県 那須烏山市

龍門ふるさと民芸館施設整備事業（一般補助施設整備事業）

事業概要

- ・龍門の滝は、高さ20メートル、幅65メートルにわたって流れ落ちる市内の観光地である。見る角度によっては、滝の上にJR烏山線が通っているように見え、滝と鉄道を一度に撮影できる絶景の写真スポットとして、観光客が訪れている。
- ・龍門ふるさと民芸館は、龍門の滝の近くに所在し、施設内から滝の様子を眺めることができる観光施設であり、集客力の強化と地域活力の再生を目指して令和2年度に改修工事を実施した。
- ・同施設は、地方創生拠点整備交付金が活用されているほか、総事業費約1億3400万円のうち、およそ半分の約6700万円について財政融資資金が活用されている。（貸付利率：0.2%、償還期間：15年）

那須烏山市
龍門ふるさと民芸館



「白地図データ」（国土地理院）
（<https://maps.gsi.go.jp/#9/36.470994/140.191040/&base=blank&ls=blank&disp=1&vs=c1g1j0h0k010u0i0z0r0s0m0f2&d=m>）
をもとに宇都宮財務事務所作成



外観



イートインスペース
(テラス席)



カフェメニューと滝

※画像及び参考資料提供：那須烏山市

事業効果

- ・本事業により「経済的波及効果に繋がる地域賑わい創出の拠点化」、「観光情報発信の拠点化」、「地域コミュニティの活動拠点化」の機能が強化された。

経済的波及効果に繋がる地域賑わい創出の拠点化

- ・特産品を販売するスペースを見直すとともに、既存事務室を改修して地元食材を活用したカフェを新設
- カフェの利用により施設来場者数が増加するとともに、地元食材の売上げに貢献している。



カフェの新設

観光情報発信の拠点化

- ・展示スペース、休憩・イートスペースを拡張
- カフェ等で休憩・イートスペースを利用する来場者が展示スペース等で市内や近隣自治体の観光施設を知ることができ、観光情報を効果的に発信している。



展示スペース

地域コミュニティの活動拠点化

- ・畳敷きの和室を会議室へ改修
- ミーティングやワークショップなど多目的に利用しやすくなり、観光施設の機能だけでなく、市民の交流と賑わいを創出する拠点としても機能している。



会議室利用時の様子

※画像及び参考資料提供：那須烏山市

関東財務局 宇都宮財務事務所

団体名	件数 件	金額 億円	団体名	件数 件	金額 億円	団体名	件数 件	金額 億円
都道府県			町及び村			一部事務組合等		
栃木県	283	2,462	上三川町	102	57	那須地区広域行政事務組合	9	6
市			益子町	96	41	芳賀地区広域行政事務組合	10	9
宇都宮市	333	1,170	茂木町	137	75	塩谷広域行政組合	6	18
足利市	117	151	市貝町	72	39	那須地区消防組合	1	0.215
鹿沼市	223	265	芳賀町	71	68	南那須地区広域行政事務組合	18	8
小山市	209	225	壬生町	115	66	芳賀中部上水道企業団	2	3
真岡市	138	157	野木町	96	37			
大田原市	203	136	塩谷町	103	46			
矢板市	100	54	高根沢町	98	90			
那須塩原市	258	155	那珂川町	92	45			
佐野市	238	217	那須町	86	57			
さくら市	148	115						
那須烏山市	116	59						
下野市	115	96						
日光市	299	234						
栃木市	438	364						
						栃木県合計	4,332	6,525
						関東財務局管内計	65,657	102,365
						全国計	291,202	402,007

(注) 単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。